

令和 2年度 事務事業評価シート (令和 1年度分)

(令和 2年 7月 作成)

1 事務事業の基本事項				整理番号	741000-01-01	
事務事業名	農業委員会事務			担当部課	農業委員会 農業委員会事務局	
				電話番号	04-2964-1111 内線 4241	
総合計画 基本計画	施策の大綱	00	実施期間	昭和41年 ~ 年		
	政策(節)			その他の計画	目標及びその達成に向けた活動の点検・評価、活動計画	
	施策(項)					
予算事業名	農業委員会委員報酬・農業委員会運営費			予算事業番号	1288、1290	
事務分類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務のうち義務的なもの <input type="checkbox"/> 自治事務のうち任意のもの <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> サービス提供 <input type="checkbox"/> 施設整備 <input checked="" type="checkbox"/> 許認可事務 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 施設維持管理 <input type="checkbox"/> 内部事務 <input type="checkbox"/> その他					
	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・負担 <input type="checkbox"/> その他 ()				
事業開始の背景・経緯	農地法(昭和27年制定)は農地のあり方の基本的な考え方について耕作者主義を基本としている。そして耕作者の権利を保護するとともに土地の効率的利用を促進するため、土地の利用関係を調整する仕組みを定めている。また、それを実現するため農業委員会等に関する法律が定められている。					

2 事務事業の目的・内容

対象	農地所有者、農業者、農地法に基づく申請者及び届出者	実施の根拠(法令・条例等)	農業委員会等に関する法律 農地法
目的(もたらそうとする成果)	①農地法等に基づく農地転用等の適正な許認可、農業委員会の活動の推進、優良農地の確保と計画的な土地利用の推進 ②遊休農地化するおそれのある農地等の農業上の利用の確保 ③農業従事者の老後生活の安定及び担い手の確保のための農業者年金制度への加入促進		
全体の事業内容	①許可申請、届出(農地転用、所有権移転等)の事前審査、現地調査、総会付議及び農家台帳システムの台帳更新を行う。 ②農業委員会委員と事務局による農地パトロールを通じ、遊休化のおそれのある農地所有者へ是正指導を行う。 ③農業者年金対象者に対する制度加入の案内及び農業委員会だより等を通じて同制度のPRを行う。		

3 事務事業の実施状況と成果

令和 1年度の実施内容	毎月、定例の農業委員会総会を開催し、農地法に基づく許可等について審議を行った。また7月並びに9月から10月の年2回、農業委員及び農地利用最適化推進委員が主体となり農地パトロールを実施し農地の適正管理に努めた。8月に農地利用のアンケートを実施した。							
区分	活動指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
実施状況	① 農業委員会開催回数	目標値又は前年度値	回	13	12	12	13	月1回開催を基本とした農業委員会の運営(委員改選年度は7月に2回開催)
		実績値	回	13	12	12		
		達成率又は前年度比	%	100	100	100		
	② 農地パトロールに係る指導・是正	目標値又は前年度値	m	28,483	26,210	21,704	30,823	遊休農地の解消面積(前年度実績)
		実績値	m	26,210	21,704	30,823		
		達成率又は前年度比	%	92.02	82.81	142.02		
	③ 「農業者年金」推進事業	目標値又は前年度値	件	2	2	2	3	認定農業者等の新規加入者
		実績値	件	2	0	0		
		達成率又は前年度比	%	100	0	0		
	④ 「農業委員会だより」発行事業	目標値又は前年度値	件	2,500	2,500	2,400	2,500	印刷・配布予定数
		実績値	件	2,500	2,500	2,500		
		達成率又は前年度比	%	100	100	104.17		
区分	成果指標名	区分	単位	平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	目標値の根拠・考え方 (前年度値の場合は「前年度実績」)
成果	① 農地法の許可申請・届出の処理件数	目標値又は前年度値	件	207	234	210	250	前年度実績
		実績値	件	234	210	250		
		達成率又は前年度比	%	113.04	89.74	119.05		
	②	目標値又は前年度値						
		実績値						
		達成率又は前年度比	%					

無印は実績値の増大によって達成率が向上するもの
 ※印は実績値の減少によって達成率が向上するもの

4 事業費

区 分			平成29年	平成30年	令和 1年	令和 2年	
経 費	事業費	当初予算額	14,851 千円	14,421 千円	13,979 千円	14,667 千円	
		決算(見込)額 ①	14,435 千円	14,139 千円	13,830 千円		
	人件費	従事 職員数	一般職・労務職	2.3 人	2.32 人	2.32 人	
			嘱託・再任用	0 人	0 人	0 人	
			パート等	0.41 人	0.52 人	0.41 人	
		人件費 ②	22,633 千円	22,708 千円	22,776 千円		
	総事業費 ③=①+②		37,068 千円	36,847 千円	36,606 千円		
		国・県支出金 ④	1,735 千円	1,737 千円	1,752 千円		
		その他特定財源 ⑤	217 千円	194 千円	188 千円		
	特定財源 ⑥=④+⑤		1,952 千円	1,931 千円	1,940 千円		
入間市年間負担額 ③-⑥		35,116 千円	34,916 千円	34,666 千円			
効率性 指 標	指標名	農家数(農地10a以上 ⑦)	1,349 戸	1,311 戸	1,288 戸		
	コスト	農家1戸あたり ③÷⑦	27,478 円	28,106 円	28,420 円		
備 考							

5 事務事業の評価

◆1次評価

個 別 評 価	必 要 性	有 効 性	効 率 性
	<input checked="" type="checkbox"/> 必要不可欠 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> やや低い <input type="checkbox"/> 低い	<input type="checkbox"/> 大変有効である <input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> あまり有効でない <input type="checkbox"/> 有効でない	<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> やや向上 <input checked="" type="checkbox"/> 変わらない <input type="checkbox"/> やや悪化 <input type="checkbox"/> 悪化
総 合 的 評 価	評 価		今 後 の 方 向 性
	農業委員会は、農業委員会等の関する法律に基づき、各市町村に設置することが義務づけられている。 また平成28年の同法改正により「農地等の利用の最適化の推進」が求められ、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進による農地利用の効率化・高度化の推進が農業委員会の必須事務となっている。		<input type="checkbox"/> 充実 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了・終了
改 善 課 題	令和1年度の取り組み課題		改 善 の 評 価
	今年の夏に予定している農地利用のアンケート回答の内容を踏まえ、農業委員、農地利用最適化推進委員を中心とした農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消を進めていく。		
	令和2年度の取り組み課題		<input type="checkbox"/> 改善できた <input checked="" type="checkbox"/> やや改善できた <input type="checkbox"/> 改善できなかった
	令和元年度に行った農地利用のアンケートの回答を基に、各地区や市全体において耕作が困難な農地の出し手・受け手のマッチングを進めていく。 また、令和2年7月に行われる委員の改選を踏まえ、担い手への農地利用の集積・集約化を図る。		
令和3年度の取り組み課題			
引き続き、「農地利用の最適化の推進」の推進を図る。			

◆2次評価

総 合 的 評 価	今 後 の 方 向 性	具 体 的 内 容
	<input type="checkbox"/> 充実 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 縮小 <hr/> <input type="checkbox"/> 廃止・休止	